



三浦半島地域連合 news

発行日 2025 年 11 月 18 日 第 109 号

発行 三浦半島地域連合

TEL:046-821-0005

Fax:046-821-3705

〒238-0006 横須賀市日の出町 1 丁目 5 番地ヴェルクよこすか 3 階

発行責任者:磯部 正見 編集責任者:篠原 恭久

【安心して働き・暮らせる三浦半島地域】を実現に向けて政策・制度首長意見交換会開催!

『三浦半島地域連合 政策・制度首長意見交換会』を、11 月 11 日（火）16 時から『J E R A 横須賀火力発電所』にて開催され、4 市 1 町の首長をはじめ、地元無所属県議会議員をはじめ、連合神奈川や三浦半島地域連合五役など 19 名が参加しました。今回は構成組織である『J E R A 横須賀火力発電所』の協力を頂き、16 時から工場見学、17 時から意見交換会、18 時 30 分から懇談会の三部制で行いました。



16 時から発電所ふれあいルームにて、横須賀発電所の歴史や火力発電について石炭からどのように電気へと発電されるのかなど整備と仕組みや安全性確保の説明を受けたのち、制御室や石炭の貯蔵庫、タービンなど工場見学を行いました。三浦半島や首都圏に対して安定した電力の供給を行うことの大切さや最先端の発電所の安全性を知る良い機会となりました。

J E R A 横須賀火力発電所は 11 月 5 日（水）から敷地を有効活用し、横須賀市と協定を締結して『J E R A p a r k Y O K O S U K A』を開設、地域と交流が図れる場として「多目的グラウンド（サッカー場・テニスコート）」や「多目的広場」などが整備されています。ぜひ遊びに来てください。



意見交換では冒頭に磯部議長から、4 市 1 町首長へ日頃の協力への御礼と、労働者の意見を反映した政策・制度実現に向けたお願いをしました。また、連合神奈川阿部事務局長からは連合神奈川の政策・制度要求と提言の説明などの説明がありました。

その後、①バス減便対策②公立小中学校の体育館・特別教室の空調設備導入③4 市 1 町の広域連携（防災・ゴミ処理）対策などを中心に約 1 時間 30 分に渡り意見交換をしました。

三浦半島地域連合の政策・制度には国や神奈川県に関わる項目も多いため、三浦半島地域連合議員団を代表して、無所属の近藤大輔・永井真人各神奈川県議会議員にも参加頂き、神奈川県としての取り組みやバックアップなどのご意見も頂きながら、熱い議論を展開しました。

今回の意見交換では 4 市 1 町が横須賀市を中心に防災やゴミ処理をはじめとした様々なことに置いて連携強化をしていくことが確認出来ました。バス減便や公立小中学校の体育館・特別教室の空調設備導入については体制自治体としては様々な対応はしているものの、根本的な解決には時間がかかることも分かりました。今回の意見交換を参考に 12 月末に回答を頂くこととしました。今後も 4 市 1 町の首長との連携を大切にしながら、働く人の意見を届け、この三浦半島地域で安心して、働き・暮らせる街づくりを進めて行きます。



お忙しいところを 4 市 1 町の首長をはじめ参加頂きました関係者、場所提供を頂きました J E R A 横須賀火力発電所に感謝します。

三浦半島地域連合議員団会議・神奈川県動物愛護センター&平塚市自動運転バス実証実験を視察!

三浦半島地域連合議員団年一回の地域外視察を11月10日から11日にかけて行い、議員団11名、地域連合役員2名、合計13名で参加しました。1日目に『神奈川県動物愛護センター』、2日目に平塚市役所を訪れて『自動運転バス実証実験』を視察しました。



1日目の神奈川県動物愛護センターは昭和47年に『神奈川県犬管理センター』として設立され、当初は処分場として運営しましたが、動物愛護の機運の高まりとともに処分から保護・管理へと移行し、平成26年には犬の殺処分ゼロ、平成27年には猫の殺処分ゼロを達成しました。そして令和元年に現在の『神奈川県動物愛護センター』に生まれ変わり、動物処分をする施設から活かすための施設となりました。この施設では、飼育放棄をなくし、動物を飼いはじめたら最後まで責任をもって飼育することの重要性を訴えていました。飼育放棄の要因は多頭飼育崩壊や高齢



者で飼育が出来なくなってしまうケースが多いとのことでした。テレビなどでも放映していますが、一度飼育をはじめたら、人間が最後まで飼育責任を担うことが重要です。



2日目は平塚市を訪れて、平塚市がおこなっている『自動運転バス実証実験』を視察しました。バス運転士の不足によるバスの減便は全国的な問題です。三浦半島地域でも大きな課題とな

っており、三浦半島地域連合の政策・制度要求と提言でも三浦半島4市1町に訴えかけを行っています。

今後更にバス減便は加速していくことが予想される中、自動運転バス運用は対策の大きなカギとなってきます。まだ実証実験段階ではありますが、今回学んだことを三浦半島地域に生かせるように働きかけていきます。



鎌倉市長選挙結果報告、松尾崇氏が5選を果たす!



10月19日告示、26日投開票で行われました鎌倉市長選挙は3名が立候補する激戦となりました。この戦いに連合神奈川・三浦半島地域連合が推薦しました現職の松尾崇氏がみごと5選を果たしました。今回の選挙は市役所移転の是非も大きな争点となりましたが、鎌倉市役所移転を目指す松尾氏が当選したことにより一歩前進しました。今後も松尾崇市長との連携を強化して、政策制度要求と提言の実現をめざしていきます。

当選	氏名	党・新・現	得票
☆	松尾 崇	無所属 現4	31,535 票
	栗原 絵里子	無所属 新人	24,829 票
	梅沢 保雄	無所属 新人	1,922 票
	広瀬 浩一	無所属 新人	1,598 票